

放課後等デイサービスひだまりポッケ 支援プログラム 作成日：令和7年2月5日

法人理念	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私たちは、太陽のように寄り添い、未来につながる生きる力を育みます。</li> <li>・私たちは、出会いに感謝し、ゆとりと笑顔あふれる社会づくりに貢献します。</li> <li>・私たちは、「ひだまりの和」となり、互いの幸せを実現します。</li> </ul>		
基本方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちのきらめきと感動を共感し、仲間の輪を大切にします。</li> <li>・子どもたちとその家族に寄り添う支援に努めます。</li> <li>・一人ひとりの特性を十分に踏まえ、生活能力を向上させ、自立へと繋がるよう支援します。</li> </ul>		
営業時間	9：00～18：00	送迎の有無	有り

1 学校のある日のプログラム

時間	支援学校児童・生徒,支援学級低学年	支援学級中・高学年
14：30～	登所（学校へ迎え）	登所
	健康チェック	
14：50～	はじまりの会（カレンダーワーク、スケジュール確認）	健康チェック
15：00～	散歩	おやつ
15：15～	おやつ・水分補給	個別活動
15：30～	個別活動	
15：50～	活動 各週予定による（3 主な活動 内容と5領域との関連）参照	活動 各週予定による（3 主な活動 内容と5領域との関連）参照
16:20～	帰りの会	集団活動（自分たちで主体的に取り 組める活動を展開する）
16:30～	帰りの準備	
16:40	降所（自宅へ送り）	降所（自宅へ送り）

2 学校が休みの日のプログラム

時間	内容	ねらい
9：00～9:30	来所（自宅へ迎え）	
9:30～	健康チェック、フリータイム	健康状態を把握します。宿題や個別活動。
10：00～	はじまりの会（カレンダーワーク、スケジュール確認）	活動の流れを知り、見通しをつけます。
10：15～	水分補給	水分補給をします。
10：30～	午前の活動 各週予定による活動（一日支援の 場合は活動計画書を作成するの で、計画書に添った活動をす る。）	・活動内容には、5領域（「健康・生 活」、「運動・感覚」、「認知・行動」、 「言語・コミュニケーション」、「人間関 係・社会性」）の視点を踏まえ、「自立支 援と日常生活の充実のための活動」、「多 様な遊びや体験活動」、「地域交流活動」 及び「こどもが主体的に参画できる活動」 の4つの基本活動を複数組み合わせながら 展開していくようにします。
12：10～	昼食	
12：40～	休憩	
14：00～	午後の活動（活動計画書通り）	
15：00～	おやつ、水分補給	水分補給をします。
15：15～	帰りの会	楽しかったこと等を発表し合い、1日を振り返ります。
15:30～	降所（自宅へ送り）	

### 3 主な活動内容と5領域との関連

活動(週間) 名	ねらいと主な内容	5領域との関連
運動週間	<ul style="list-style-type: none"> <li>姿勢と運動・動作の基本的技能の向上をめざす。</li> <li>遊びを通して保有する感覚を十分に活用できるようにする。</li> </ul> (体操、サーキット遊び、鬼ごっこ、散歩、感覚統合遊び他)	運動・感覚 認知・行動
ゲーム週間	<ul style="list-style-type: none"> <li>他者との関わり形成から仲間づくり、コミュニケーション能力の向上をめざす。</li> <li>保有する感覚を活用して、認知機能の発達を促す。</li> </ul> (フルーツバスケット、猛獣狩り、すごろく、かるた、逃走中、感覚統合遊び他)	認知・行動、運動・感覚 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
製作週間	<ul style="list-style-type: none"> <li>季節の行事や自然に関する制作等を通して感覚の活用と認知機能の発達を促す。</li> <li>自己理解と共に制作することを通して相互理解と仲間作りをめざす。</li> </ul> (工作、季節の装飾作り、スタンプ遊び、他)	人間関係・社会性 認知・行動
防災週間	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部環境の認知と適切な行動の習得をめざす。</li> </ul> (避難訓練、防災教室、防災センター見学、防犯教室、非常食の試食、他)	認知・行動
食育週間	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康状態の維持・改善、生活習慣や生活リズムの形成をめざす。</li> </ul> (食べ物について学ぶ、クッキング、マナー、栄養、他)	健康・生活
音楽週間	<ul style="list-style-type: none"> <li>感覚の活用と認知機能の発達を促す。</li> <li>共に歌ったり、演奏したり、体を動かしたりしながら相互理解と仲間づくりをめざす。</li> </ul> (合唱、合奏、リズム遊び、カラオケ、リトミック、ミュージックベル他)	認知・行動 言語・コミュニケーション
保健・衛生週間	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康状態の維持・改善、生活習慣や生活リズムの形成、基本的な生活スキルの形成をめざす。</li> </ul> (健康チェック、手洗い、うがい、体重測定、健康教室他)	健康・生活
<b>その他の活動</b>		
体験的活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども一人ひとりの障害特性及び発達の状態を考慮しながら多様な体験の機会を提供する。</li> </ul> (防災センター・マンガ館等見学、電車体験、買い物、公園利用、餌やり、地域の行事等参加・・・等々)	認知・行動、運動・感覚 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
行事	夏祭り、レクリエーション大会、クリスマス会(保護者交流) ハロウィンパレード、地域のごみ拾い他(地域交流)	言語・コミュニケーション 人間関係・社会性、認知・行動

#### 家族支援

- ・面談や電話、また送迎の際に保護者の悩みや話を聞き、保護者に寄り添う支援を心がける。
- ・常に保護者とのコミュニケーションを心がけ、保護者が相談しやすい環境をつくる。
- ・保護者が参加する行事(夏祭り、レクリエーション大会、クリスマス会等)で、保護者の交流の場を設けるようにする。また、個別の相談等にも応じる時間も設けるようにする。

- ・地域の行事等への参加、地域の学校行事等の見学を通して、子どもたちや地域住民との交流を図る。
- ・ライフステージを見据えた将来的な移行に向けた準備を進める。

#### 地域支援・地域連携(地域交流・園外活動)

- ・地域の方々やボランティアの方々に来ていただいて、お話を伺ったり、一緒に遊んだりして交流を図る。
- ・地域の施設や事業所を訪問し交流を図る。

#### 職員の質の向上

- ・各種研修に積極的に参加すると共に、研修の伝講会を設け共通理解を図る。
- ・強度行動障害児や自閉症児、また利用児ひとりひとりの支援について、常に意見交換しながら、より良い支援の在り方をさぐる。